

教科	特別活動	学年	第2学年
----	------	----	------

学級活動

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
(1) 学級や学校の生活づくり	20	○学級や学校の生活づくり ・学級や学校における生活上の諸問題の解決を考える。 ・学級内の組織づくりをする。 ・学校における多様な集団の生活の向上を図る。 ・中堅学年としての自覚や意欲をもつ。 ・自分を見つめ、生活面・学習面での特色を確認する。 ○生徒会活動(専門委員会・役員選挙) ○学校行事(運動会・学芸発表会・校外学習)	・集団活動や生活について意欲的に取り組んでいる。 ・学級や学校の一員としての自己充実した集団生活を築くことにかかわる問題に関心をもつ。 ・自己の役割と責任を自覚し、学級や学校の生活づくりをする。 ・他の生徒と協力して話し合い活動をしている。 ・自己の生活の充実と向上を実践している。 ・日常の生活における自己の課題を理解している。	・自己や学級の課題を見つけ、よりよい解決方法について考えている。	・課題解決について、自他の成長などを考え、判断し実践している。 ・行事を通して、さらに中学校生活に慣れ、集団生活への意欲を高めている。
(2) 適応と成長及び健康安全	5	○適応と成長 ・望ましい人間関係を確立する。 ・自分と他の生徒との違いを知り、自己理解を深める。 ・自分を伸ばす方法を考え、目標に向かっての意欲をもつ。 ・自分と社会、まわりの人に対する考えを深め、自分の考えを表現する。 ・社会の一員としての自覚と責任、男女相互の理解と協力をする。 ○健康安全 ・心身ともに健康で安全な生活態度や習慣を形成する。 ・食育の観点を踏まえた望ましい食習慣の形成・健康で安全な生活を送ることができる。	・学校生活の充実と向上にかかわる生徒会の一員としての自覚をもって行動している。 ・生徒会活動の意義や組織に関心をもっている。 ・生徒会の活動に取り組もうと考え、協同して実践している。 ・健康で安全な生活を送ることの大切さをよく理解している。 ・規律などについて考え、判断し、実践している。 ・ボランティア活動の意義を理解し参加する。	・全校的な視野に立ち活動への参画の仕方などについて協力して取り組む。 ・自主的、自律的に諸問題を解決する方法を理解している。	【学びに向かう力、人間性等】 ・学校や学年の一員としての自覚をし、儀式的行事に関心をもち、集団の場における役割を理解している。 ・儀式的行事に積極的に取り組もうとする。
(3) 学業と進路	10	○学業 ・自主的な学習態度を形成する。 ・学ぶことと働くことの意義を理解する。 ・学校図書館を利用する。 ○進路 ・望ましい勤労観・職業観を形成する。 ・進路適性を吟味し進路情報を活用する。 ○生徒会活動(役員選挙) ○学校行事(学芸発表会・校外学習)	・学ぶことについて意義を十分に理解し自主的・積極的に学習に取り組む。 ・自己の将来に希望を抱き、学ぶことの意義を理解している。 ・自分で実行できる生活や学習計画を立てる。	・進路の実現に向け、生活や学習に取り組む。 ・人間としての生き方や、働くことなどに関心をもつ。 ・自己の能力や適性を理解している。	・進路選択に自己のよさを伸ばしながら、将来設計している。 ・進級への意識を高め、新たな意欲を引き出す。 ・行事を通して、さらに中学校生活に慣れ、集団生活への意欲を高めている。

教科	特別活動	学年	第2学年
----	------	----	------

生徒会活動

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
委員会活動の充実	8	一人一人が生徒会の一員である自覚をもち、学校生活の充実と向上を図るために、日々の委員会活動に積極的意欲的に取り組むことができる。	生徒会やその中に置かれる委員会などの異年齢集団により構成される自治的組織における活動の意義について理解するとともに、その活動のために必要なことを理解したり行動の仕方を身に付けたりしている。	生徒会において、学校生活の充実と向上を図るための課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したり、人間関係をよりよく形成したりしている。	自治的な集団生活を通して身に付けたことを生かして協働し、多様な他者と協働し、学校や地域社会における生活をよりよくしようとしている。

学校行事

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
よりよい行事をつくりあげよう	35	全校又は学年の生徒で協力し、よりよい学校生活を築くための体験的な活動を通して、集団への所属間や連帯感を深め、公共の精神を養う。	各学校行事の意義について理解するとともに、行事における活動のために必要なことを理解し、規律ある行動の仕方や習慣を身に付けている。	学校行事を通して集団や自己の生活上の課題を結び付け、人間としての生き方について考えを深め、場面に応じた適切な判断をしたり、人間関係や集団をよりよくしている。	学校行事を通して身に付けたことを生かして、集団や社会の形成者としての自覚をもって多様な他者を尊重しながら協働し、公共の精神を養い、よりよい生活をつくろうとしている。